14.保証規定・保証書

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

キリトリ線

保 証 書　　サンワサプライ株式会社

型番 **400-SP051BK·W**		シリアルナンバー
お客様	お名前	
	ご住所	〒 TEL
販売店	販売店名・住所・TEL 担当者名	
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日　　年　　月　　日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BE/AI/JMDaSz

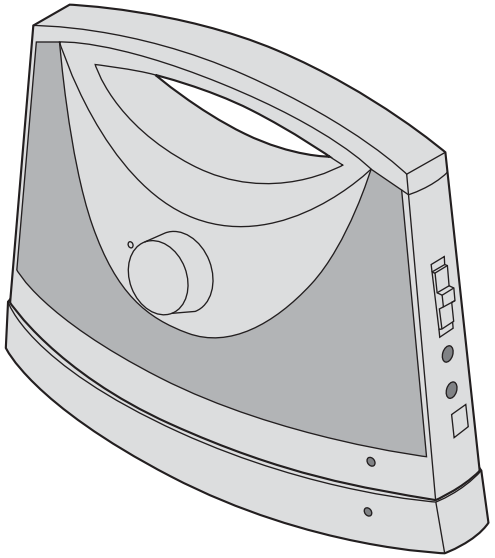
SANWA SUPPLY

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

取扱説明書	400-SP051BK·W

ご使用になる前によくお読みください。

TV用ワイヤレススピーカー



最初にご確認ください。

セット内容

- ●スピーカー本体(受信機) …… 1台
- ●充電台(送信機) …… 1台
- ●ACアダプタ …… 1個
- ●3.5mmステレオミニプラグーRCAコンポジット(赤白)ケーブル …… 1本
- ●取扱説明書・保証書(本書) …… 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.特長

●テレビ本体の音量を上げることなく、手元のスピーカーの音声出力を聞きながらテレビを楽しむことができます。家族が使う普段の音量ではニュースなどが聞き取れない、音量を上げると周りに迷惑をかける、などの状況で非常に便利です。
※テレビの仕様によってはテレビからの通常音声出力をしたまま、延長先の手元スピーカーからも音声出力することができます。
●キッチンでの使用や、夜間家族に迷惑がかけられない環境で、手元のみで音声を楽しむ際にも最適です。
●ワイヤレスタイプなのでケーブルの取回しが不要です。リチウムイオンバッテリー内蔵で自由に持ち運び、設置ができます。
●トランスミッター（送信機）である台座は充電台になっており、レシーバー（受信機）であるスピーカー部を置くだけで常に充電を行えます。 充電中でもスピーカーの電源をONにすればテレビの音声出力は可能なので必要な時だけ手元に設置する際にも便利です。
●2.4GHz帯のワイヤレス通信で音声を送信でき、最大約25mまで無線で音声伝送することができます。
●スピーカー部側面には高音の調整が可能なスライドスイッチを搭載。高･中･低の3段階で音質調整が可能です。
●前面のボリュームコントロールは操作性が高い大型ダイヤルを採用しています。
●持ち運びにも便利な取っ手付きです。
●スピーカー部にはヘッドホンジャックも搭載しており、ヘッドホンを接続することでワイヤレス伝送した音声をヘッドホンで聴くことも可能です。
●テレビとの接続は3.5mmステレオミニジャック接続だけでなく、RCAコンポジット（赤白）での接続も可能です。

2.安全にご使用いただくために

●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
●内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
●濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
●小さいお子様には使用させないでください。

3.ご注意

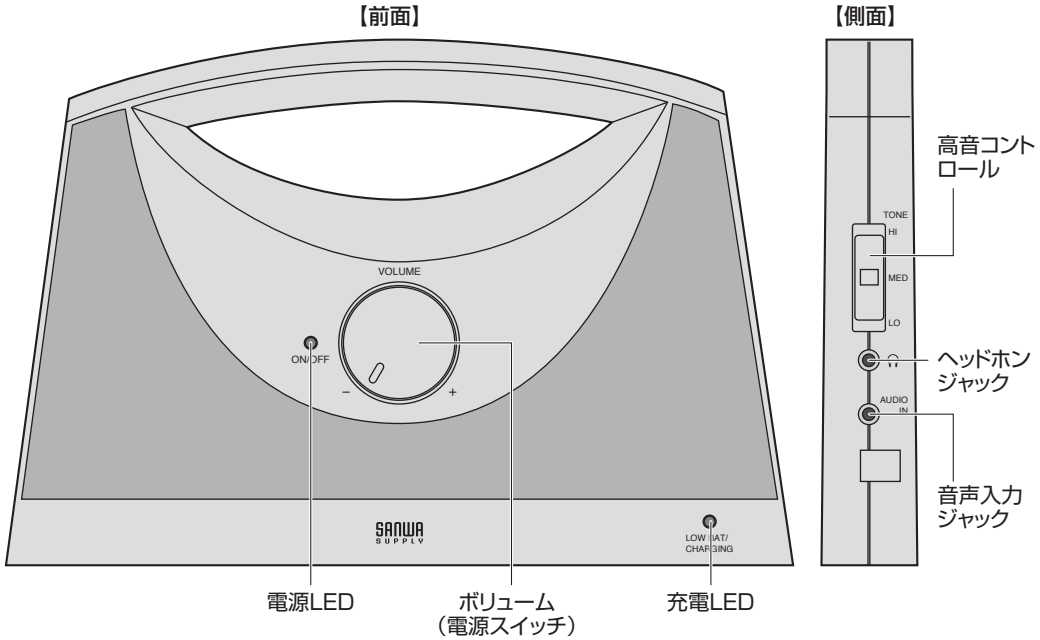
●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失、機器の故障などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。
●必要以上に長時間の充電はしないでください。
●十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求めください。（電池交換はできません）
●本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
●充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱･発火する危険性があります。

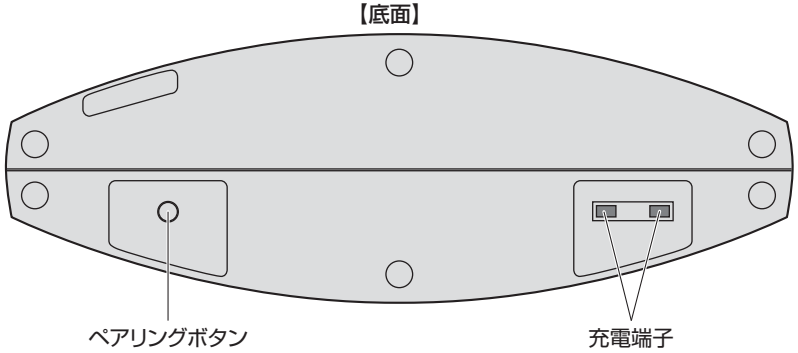
4.良好な通信を行うために

●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
●Bluetooth対応のヘッドホン･ヘッドセット･スピーカーなどの音楽･音声機器とマウス･キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
●無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

5.各部の名称

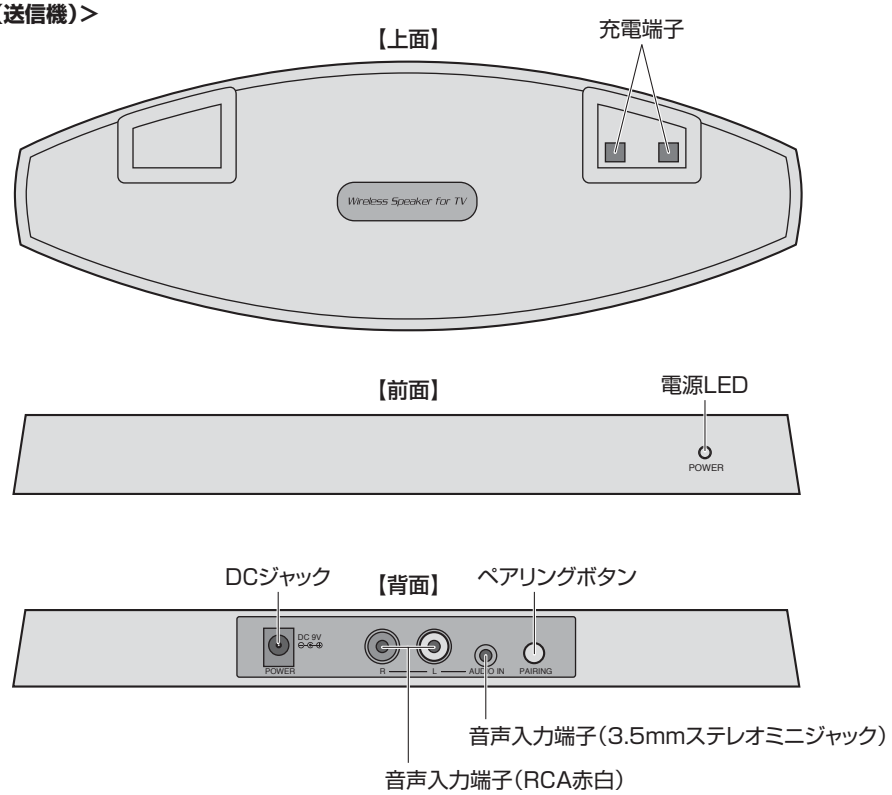
<スピーカー本体（受信機）>



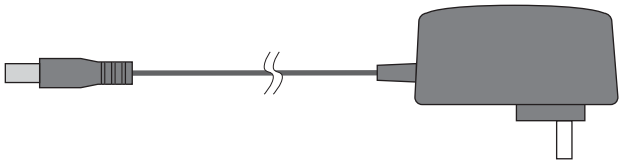


5.各部の名称（続き）

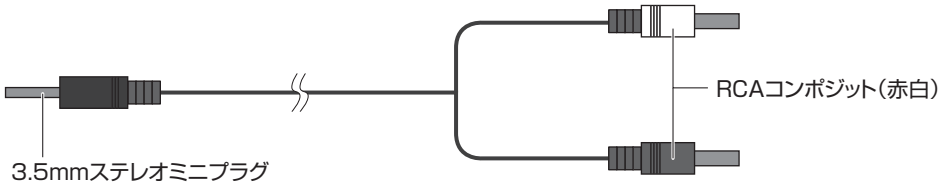
<充電台（送信機）>



<ACアダプタ>



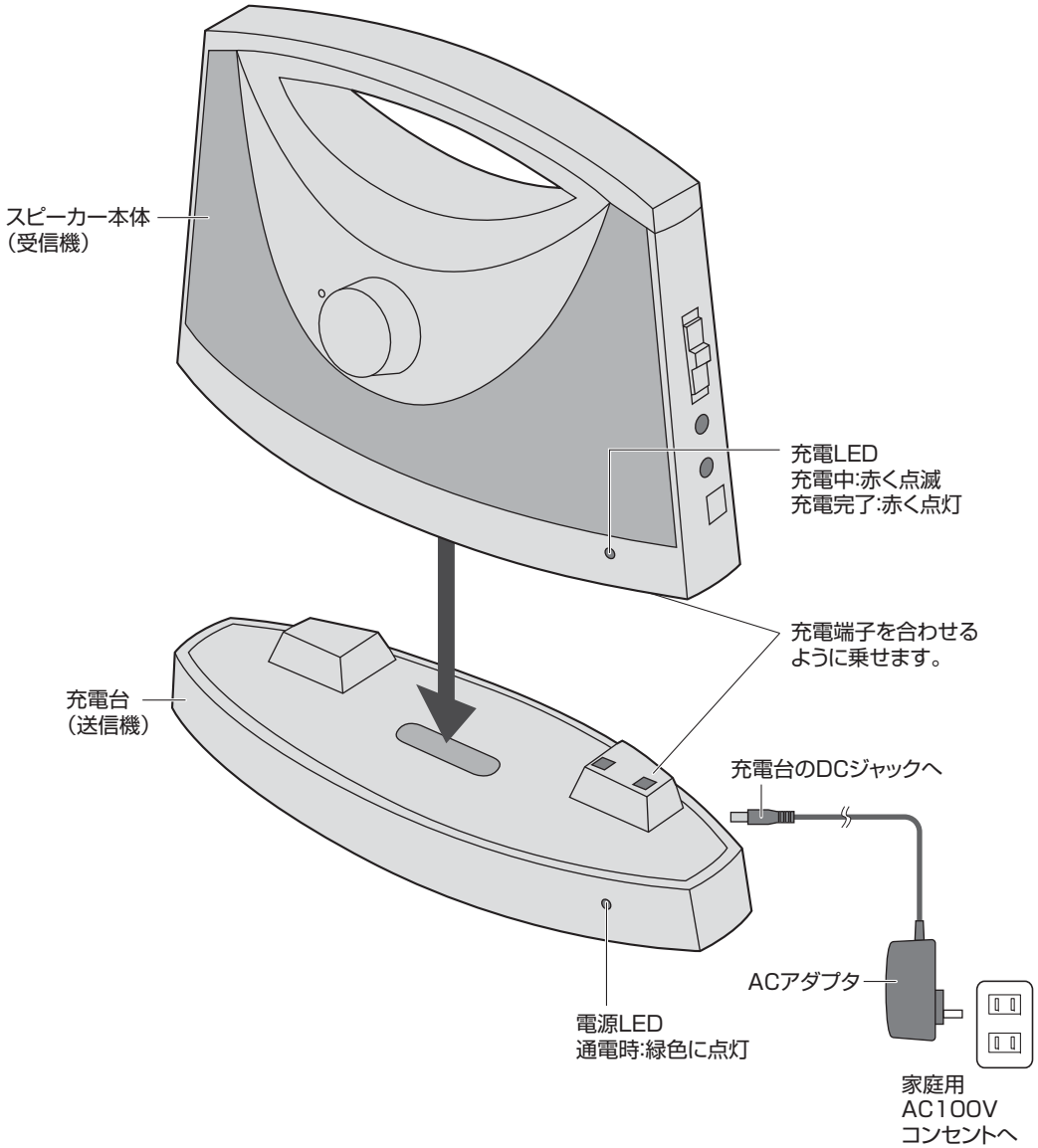
<3.5mmステレオミニプラグーRCAコンポジット（赤白）ケーブル>



スピーカーを充電する

6.充電方法

スピーカー本体(受信機)をコンセントに接続した充電台(送信機)に乗せます。
約6時間で満充電となります。

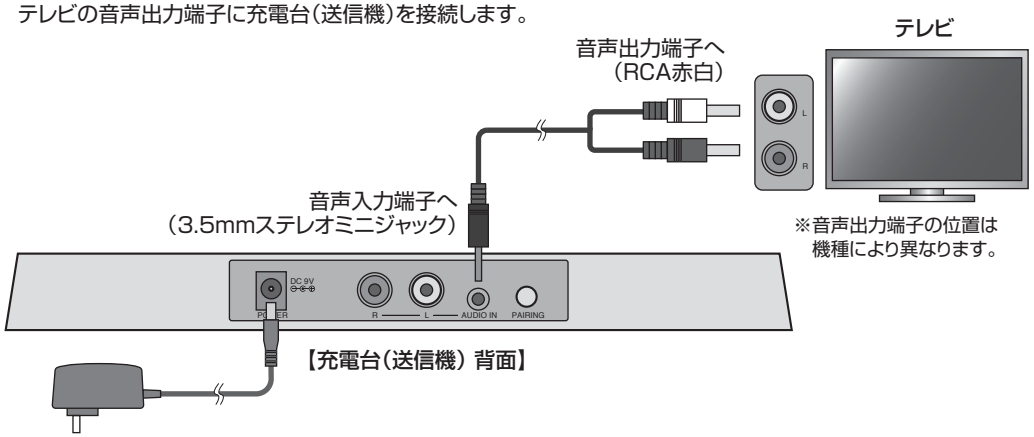


テレビと接続する

7.接続方法

テレビのRCA(赤白)出力端子に接続する場合

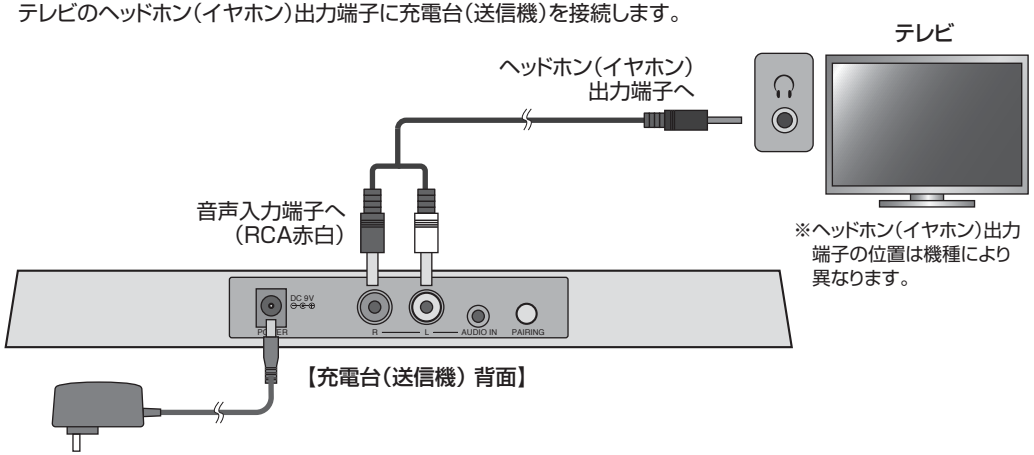
テレビの音声出力端子に充電台(送信機)を接続します。



●テレビに音声出力端子がない場合はヘッドホン(イヤホン)端子に接続してください。(下記参照)
●テレビ側の「音声出力設定」を行わないと音声出力端子から音声が出力されない場合があります。
●テレビの仕様によって、テレビ本体のスピーカーと音声出力の同時出力や、どちらか片方だけを出力するなどの設定が可能な機種があります。詳しくはテレビ側の取扱説明書をご覧ください。

テレビの3.5mmステレオミニ出力端子に接続する場合

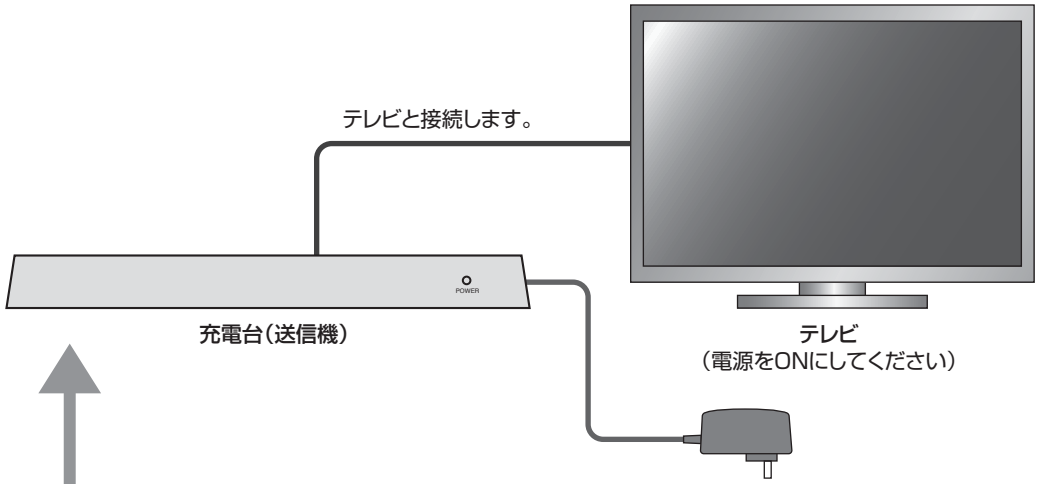
テレビのヘッドホン(イヤホン)出力端子に充電台(送信機)を接続します。



●テレビ側の「音声出力設定」を行わないとヘッドホン(イヤホン)出力端子から音声が出力されない場合があります。
●テレビの仕様によって、テレビ本体のスピーカーとヘッドホン(イヤホン)出力の同時出力や、どちらか片方だけを出力するなどの設定が可能な機種があります。詳しくはテレビ側の取扱説明書をご覧ください。

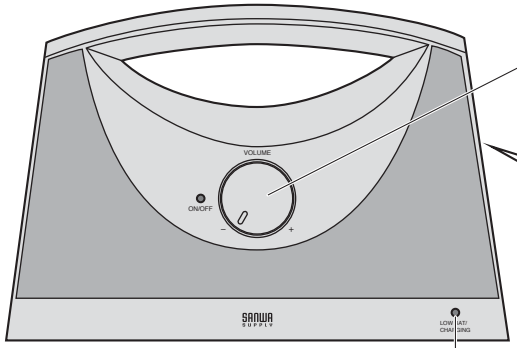
テレビの音声を聞く

8.使用方法



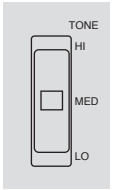
約25m以内まで設置可能です。
（環境により異なります）

充電完了後、スピーカー本体（受信機）を使用したい場所に設置します。



スピーカー本体（受信機）

ボリュームを右に回すと、スピーカー本体の電源がONになり、受信を開始します。
（電源LEDが緑色に点灯します）



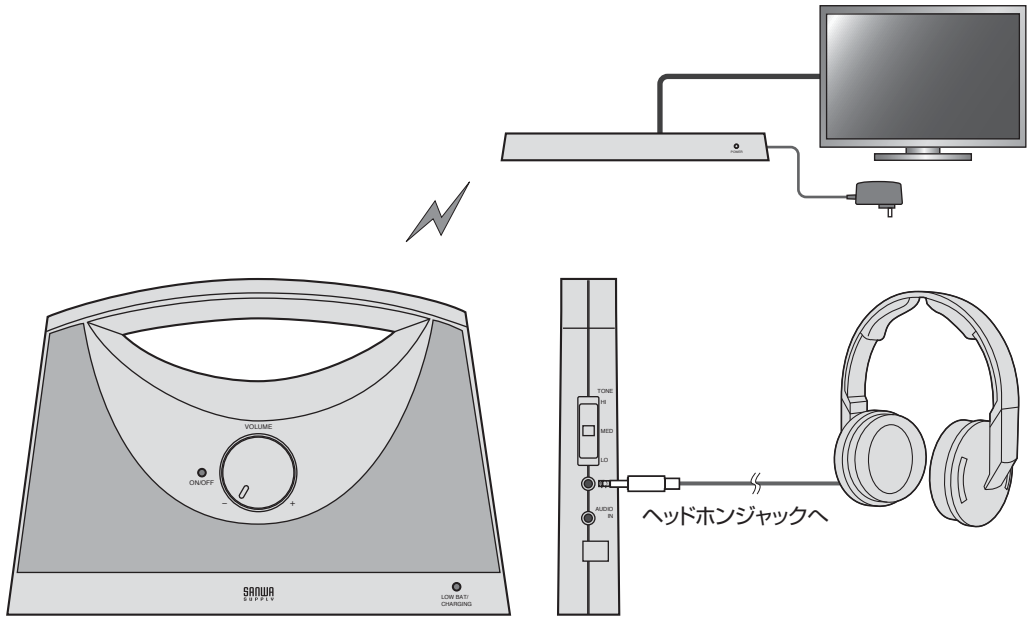
スピーカー本体（受信機）側面の高音コントロールスイッチで音質を調整できます。聞き取りやすい音質にセットしてください。

スピーカー本体の充電が低下すると、充電LEDが赤く点滅します。
充電台にセットして再度充電を行ってください。

使用後はスピーカー本体の電源を切り、充電台の上にセットしてください。

9.ヘッドホン（イヤホン）の接続

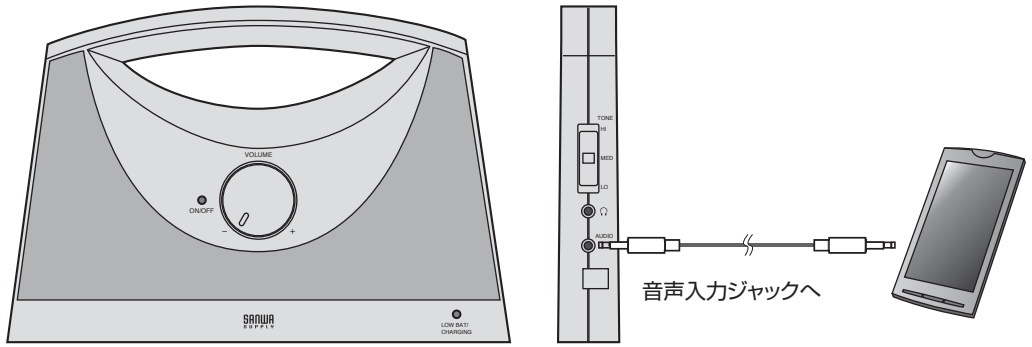
スピーカー本体側面のヘッドホンジャックにヘッドホン（イヤホン）を接続することで、テレビから離れた場所でヘッドホン（イヤホン）を使用することができます。



スピーカー本体（受信機）　【側面】

10.外部機器の接続

スピーカー本体側面の音声入力ジャックにMP3プレーヤーやスマートフォンを直接接続して音楽を楽しむことができます。



スピーカー本体（受信機）　【側面】

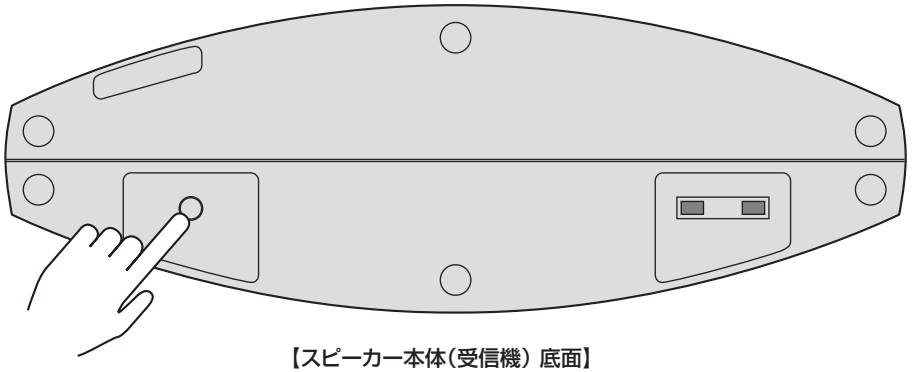
11.ペアリングについて

スピーカー本体(受信機)と充電台(送信機)が無線で通信をするにはペアリングが必要です。
本製品はペアリング済みの状態で出荷しておりますので、基本的に下記の操作は不要ですが、誤ってペアリングが解除されてしまった場合には下記手順で再度ペアリングしてください。

①充電台(送信機)背面のペアリングボタンを約2秒間長押ししてください。
電源LEDが点滅を開始し、ペアリング待機状態になります。

【充電台(送信機) 背面】

②スピーカー本体(受信機)底面のペアリングボタンを約2秒間長押ししてください。
電源LEDが点滅し、自動的にペアリングを開始します。


【スピーカー本体(受信機) 底面】

※ペアリング作業は充電台(送信機)とスピーカー本体(受信機)の距離が近い状態で行ってください。

③LEDの点滅が停止したらペアリング完了です。

12.仕様

スピーカー本体(受信機)

運用電波帯域	2.4GHz
通信可能距離	約25m(※障害物のない環境の場合。環境により異なります。)
最大出力	10W
電源	内蔵リチウムイオン電池(7.4V 1000mAh)
充電時間	約6時間
連続使用時間	約8時間程度(※中間音量で仕様した場合)
外部出力	3.5mmステレオミニジャック(ヘッドホン出力)
外部入力	3.5mmステレオミニジャック
サイズ	W220×D155×H77mm

充電台(送信機)

運用電波帯域	2.4GHz
電源	ACアダプタ(DC9V)
入力端子	3.5mmステレオミニジャック、RCAコンポジット入力(赤白)
サイズ	W230×D80×H35mm

13.Q&A

Q)テレビからの音声が出なくなった。スピーカー本体からしか音が出ない。
A)テレビの仕様がヘッドホン(イヤホン)出力などの外部出力とテレビ本体のスピーカー出力が同時に行える機種かどうかをご確認ください。テレビの機種によっては同時出力ができないものがあります。同時出力が可能な機種の場合はテレビの取扱説明書をご覧いただき、同時出力の設定を行ってください。

Q)スピーカーを接続しても音が出ない。テレビからは音が出ている。
A)テレビの音声出力設定が、テレビ本体のスピーカー出力のみに設定されている可能性があります。テレビの取扱説明書をご覧いただき、外部音声出力を開始するよう設定を行ってください。